

みなさん、こんにちは！
九大学研都市メールマガジン事務局です。

9月に入りましたが、まだまだ暑い日もございます。
季節の変わり目でもありますので、体調にはお気を付けください。

今号も、九大学研都市エリアのイベントや九大学研都市に関する
情報を皆さまへお届けして参りますので、よろしくお願いたします。

* * * *

○**INDEX**○

* * * *

OPACKからのお知らせ

【1】「NanotechJapan Bulletin」特集記事に掲載されました!!【New!!】
九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)

OPACKから特別講演・セミナーのお知らせ

【2】九州大学・日本機械学会共同主催・OPACK協賛
「日本機械学会2016年度年次大会特別講演」開催のご案内!
日本機械学会2016年度年次大会実行委員会
〔平成28年9月13日(火)〕
特別講演1. 15:15~16:15 水戸岡 鋭治氏
特別講演2. 16:15~17:15 青柳 俊彦氏

【3】「九州大学学術研究都市」セミナーin東京2016開催のご案内!
九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)
〔平成28年10月28日(金)〕
講演会 13:30~17:00
交流会 17:00~18:30

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】九州大学ビジネス・スクール(QBS)
「オープンキャンパス(箱崎)」開催のご案内!
九州大学ビジネス・スクール(QBS)
〔平成28年9月10日(土)17:00~19:30〕

【5】第106回分析基礎セミナー
「実用機器分析【7】NMR、質量分析の基礎と応用」開催のご案内!
九州大学中央分析センター
〔平成28年9月15日(木)〕

【6】公開講座
「デジタルファブリケーションとIoTデザインプロトタイピング」
開催のご案内!【New!!】
九州大学芸術工学部
〔平成28年9月26日(月)~10月1日(土)全6回〕
(月~金)17:30~20:00
(土)9:00~18:00

【7】福岡水素エネルギー人材育成センター
『平成28年度技術者育成セミナー「入門コース」』開催のご案内!【New!!】
福岡水素エネルギー戦略会議事務局
〔平成28年9月29日(木)9:50~17:10〕

【8】日本・ドイツ・オーストラリア 合同国際シンポジウム
「市民が創る新しい未来」開催のご案内!【New!!】
九州大学大学院地球社会統合科学府
〔平成28年10月10日(月・祝日)10:00~18:00〕

【9】特別講演会
「グローバル化時代の感染症問題 - その現状と課題 - 」
開催のご案内!【New!!】
九州大学大学院地球社会統合科学府
〔平成28年10月15日(土)14:30~16:30〕

【10】公開講座
「建築探偵シリーズ 汎美計画から芸術工学へ
~芸術工学の創造者小池新二(九州芸術工科大学初代学長)の
戦前期デザイン思想と戦後の実践を巡る物語(その3)~」
開催のご案内!【New!!】
九州大学芸術工学部
〔平成28年10月18日(火)~12月27日(火)全6回〕
19:00~21:00

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【11】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている
学外の研究者の皆様へ
九州大学工学研究院

【12】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内!
福岡県企業局

【13】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について
糸島市役所企画部地域振興課

* * * *

○**** 本文 ****○

* * * *

OPACKからのお知らせ

【1】「NanotechJapan Bulletin」特集記事に掲載されました!!【New!!】
九州大学学術研究都市推進機構(OPACK)

2016.1.27(水)~1.29(金)に開催されましたnano tech 2016において、
「九州大学の研究成果という知的資源の活用と産業界の事業化需要を
結びつけ、産学官の連携と地域経済の活性化を目指す取り組みを賞す」として、
nano tech実行委員会(<http://www.nanotechexpo.jp/main/outline.html>)
より、「nano tech大賞 2016 産学連携賞」をいただきました。

この受賞を機に、次のとおり特集記事を組んでいただきましたので、
ご覧ください。

・掲載号(NanotechJapan Bulletin Vol.9, No.4)
<http://nanonet.mext.go.jp/magazine/1292.html>

・掲載記事

<http://nanonet.mext.go.jp/magazine/1296.html>

・受賞のお知らせ (OPACK、Webページ)

<http://www.opack.jp/topics/detail/35>

あらためまして、共同出展いただきました各機関・団体並びに、ご協力いただきました各研究室、共同研究の関連各社の日々の研究、開発のご尽力に感謝申し上げます。

また、今回の受賞を励みに「知の拠点づくり」を目指し、さらなる産学連携並びに九大学研都市づくりに励んで参りたいと存じますので、皆様方のご理解、ご協力をお願いいたします。

OPACKから特別講演・セミナーのお知らせ

【2】九州大学・日本機械学会共同主催・OPACK協賛
「日本機械学会2016年度年次大会特別講演」開催のご案内！
日本機械学会2016年度年次大会実行委員会

概要：

平成28年9月13日(火)伊都キャンパス椎木講堂において、
「日本機械学会2016年度年次大会」の一環として、日本機械学会と九州大学の共同主催で株式会社ドーンデザイン研究所代表取締役水戸岡鋭治氏及び九州旅客鉄道株式会社代表取締役社長青柳俊彦氏による「特別講演」を開催します。

日時：平成28年9月13日(火)

- (1) 特別講演1 . 15:15 ~ 16:15
- (2) 特別講演2 . 16:15 ~ 17:15

場所：九州大学伊都キャンパス内 椎木講堂コンサートホール
(福岡県福岡市西区元岡744)
<http://shiiki-hall.kyushu-u.ac.jp/access/>

内容：

- (1) 特別講演1 . 15:15 ~ 16:15
「デザインは公共のために」
水戸岡 鋭治 氏 (株式会社ドーンデザイン研究所 代表取締役)
- (2) 特別講演2 . 16:15 ~ 17:15
「九州を元気に！」
青柳 俊彦 氏 (九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長)

対象者：本特別講演は市民開放行事であり、どなた様もご参加いただけます。

参加費：無料です。

日本機械学会年次大会の市民開放行事は、九大学研都市づくりに役立つイベントです。詳細は、下記をご覧ください。
http://www.jsme.or.jp/conference/nenji2016/35_shimin.html

お問い合わせ先

日本機械学会2016年度年次大会実行委員会
TEL: 092-802-3108

・日本機械学会2016年度年次大会 :
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_13067_file.pdf

OPACKから特別講演・セミナーのお知らせ

【3】「九州大学学術研究都市」セミナーin東京2016開催のご案内！
九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）

概要：

九州大学学術研究都市における先進的な取り組みを紹介するセミナーを次のとおり開催します。
このセミナーでは、「水素エネルギー」「次世代有機光エレクトロニクス」「共進化システム創成拠点」に注目し、『新たな社会の創造』をテーマとしてセミナーを開催します。
九州大学学術研究都市及びその周辺で行われている新たな社会システム創造に向けた研究開発や実証試験、及び産業化に向けた取り組みを紹介するとともに、九州大学を核として産学官連携が行われている学研都市の魅力についても紹介します。

当日は、情報交換や懇親の場として交流会も開催する予定にしております。
是非、皆さまのご参加をよろしくお願いいたします。

日時：平成28年10月28日（金）
講演会 13：30～17：00
交流会 17：00～18：30

場所：品川プリンスホテル
東京都港区高輪4-10-30
セミナー場：メインタワー36階「ガーネット36」
交流会場：メインタワー34階「ルビー34」
<http://www.princehotels.co.jp/shinagawa/access/>

講演：

・第一部講演
『水素エネルギー普及に向けた九州大学の挑戦』
九州大学 水素エネルギー国際研究センター
センター長 佐々木一成氏

『水素社会実現に向けた大型燃料電池の開発と今後の展望』
三菱日立パワーシステムズ株式会社 燃料電池事業室
室長 北川雄一郎氏

『低炭素社会に向けた革新的燃料電池の研究開発』
東京ガス株式会社 基盤技術部 主席研究員
九州大学客員教授 松崎良雄氏

・第二部講演
『革新的な有機発光材料の創製から九大発ベンチャーへの展開』
九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター（OPERA）
センター長 安達千波矢氏

『九州大学COIプログラム「共進化社会システム創成拠点」の進捗と今後』
九州大学 共進化社会システム創成拠点
拠点長 是久洋一氏

定員：150名

申込締切：平成28年10月21日（金）
先着順（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

参加費：無料です。

申込方法：

E-mail：semi.tokyo@opack.jpに貴社名、役職・氏名、ご連絡先および
交流会の出欠をご明記の上、お申込みください。
別紙PDFのセミナーチラシ（申請書）を取得の上、FAXにてお申込み
ください。
セミナーチラシ（申請書）は下記URLからも取得可能です。
<http://www.opack.jp/events/detail/91>

主催：（公財）九州大学学術研究都市推進機構
共催：九州大学学術研究都市推進協議会
後援：国立大学法人九州大学、福岡県、福岡市、糸島市、
（一社）九州経済連合会、福岡水素エネルギー戦略会議

お問合せ先：
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構【担当：秋山】
TEL：092-805-3677
FAX：092-805-3678

・九州大学学術研究都市セミナー：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_13068_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【4】九州大学ビジネス・スクール（QBS）
「オープンキャンパス（箱崎）」開催のご案内！
九州大学ビジネス・スクール（QBS）

概要：

九州大学ビジネス・スクール（QBS）は、2017年4月入学者（第15期生）
向けのオープンキャンパス（箱崎）を、下記の要領で
行います。

QBSの教育プログラムの特徴や教員による模擬講義のほかに、社会人が働き
ながら学ぶ意義や、その実際の生活の様子、キャリアへの影響などについて、
在校生や修了生がパネルディスカッション形式で語ります。

皆様のご参加をお待ちいたしております。

<プログラム>

- ・QBSの教育プログラムについて
- ・模擬講義
- ・在校生・修了生によるパネルディスカッションとQ&A

オープンキャンパス（箱崎）

日時：9月10日（土）17：00～19：30

場所：九州大学箱崎キャンパス・経済学部棟2階209講義室

講演：永田 晃也 教授「なぜQBSで経営学を学ぶのか」

模擬講義：岩下 仁 講師「マーケティング戦略」

アクセス：<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/access>

参加費：無料です。

申込方法：参加ご希望の方は、
氏名（ふりがな）
連絡先（自宅または勤務先住所）
郵便番号
電話番号
メールアドレス

をご記入の上、ビジネス・スクール支援室にE-Mailまたは
ファックスにてお申し込み下さい。

九州大学ビジネス・スクール支援室
E-Mail：qbs@econ.kyushu-u.ac.jp ファックス：092-642-4336

お問合せ先：九州大学ビジネス・スクール支援室
E-Mail：qbs@econ.kyushu-u.ac.jp

・九州大学ビジネススクール_大学説明会・オープンキャンパス：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_13069_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【5】第106回分析基礎セミナー
「実用機器分析【7】NMR、質量分析の基礎と応用」開催のご案内！
九州大学中央分析センター

概要：

九州大学中央分析センターでは平成19年より毎年定期的（年10回程度）に
分析基礎セミナーを開催しております。

これは機器分析の原理・基礎知識を習得してより効果的に分析機器を使用して
いただくことを目的とするものです。

今年度は「実用」を中心に、教科書では学べない内容も提供していきます。

今回はNMR、質量分析に関して知識が得られる内容です。

日時：平成28年9月15日（木）13：00～17：00

場所：九州大学伊都キャンパス 工学部第4講義室（西講義棟3階）
（福岡市西区元岡744）

https://www.kyushu-u.ac.jp/f/27232/ito_jp.pdf

九大伊都キャンパスマップ中、30番の建物になります。

内容：

< 13:00-14:55 > 「溶液・固体NMRの基礎と応用例紹介」

NMR（核磁気共鳴）は、有機化合物の構造決定に欠くことのできない測定法です。NMRの原理、装置について簡単に説明するのは容易ではありませんが、身近な例にMRIがあります。最近の大きな病院に必ずあるこの画像診断装置は、まさにNMRの原理で動いています。無侵襲、非破壊計測であることがNMRの最大のメリットです。しかし他の分光法と比べると感度が非常に低いというデメリットもあります。それにもかかわらず広い分野で使われているのは、NMRが構造に関する詳細な情報を与えてくれるからです。

また、固体NMRの技術革新は目覚ましいものがあり、特に超高速MASは¹H核の高分解能測定が可能になり、さらに⁷Li核ではSSB(Spinning Side Band)の影響が低減でき電池材料の正極材の構造解析にも用いられています。有機化合物のみならず無機化合物の構造解析にも応用分野が広がってきています。本セミナーではNMRの簡単な原理、最近の応用例について溶液NMRと固体NMRに分けて解説いたします。

< 15:05-17:00 > 「質量分析法の基礎とALDI-TOFMS, GC-TOFMSの最新技術」

質量分析法は極めて感度が高く、微量の有機物質の定性・定量が可能です。また、GC、HPLCなどの分離分析機器と直結することにより、複雑な混合物の直接分析が可能であり、極めて広い分野に応用されています。一方でその原理は他の「分光法」とは全く異なります。一般的な分光法は、試料から発生する電磁波（電波・光・X線・線）を検出・測定するのに対して質量分析法では分析の対象となる分子そのものを直接扱います。このため、試料の性質に応じて異なるイオン化法、動作原理が異なる種類の質量分析計を目的に応じて使い分ける必要があります。本講義の前半では、質量分析法全般を正しく理解するために必要な基礎知識について解説します。後半では、実際の質量分析法応用の例として、応用範囲が益々広がりつつあるマトリックス支援レーザー脱離イオン化法（Matrix Assisted Laser Desorption/Ionization = MALDI）と、飛行時間型質量分析計（Time-of-Flight Mass Spectrometer; TOFMS）を組み合わせたMALDI-TOFMSの最新技術と応用、GC-HRTOFMSによる、多彩なイオン化法と精密質量測定を駆使した、未知化合物の同定法について説明します。

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

申込方法・申込期限：

当日までにメールまたはファックスで
ご氏名・ご所属を明記の上お申込みください。

お問合せ先：

九州大学 中央分析センター伊都分室 渡辺
TEL : 092-802-2857 FAX : 092-802-2858
E-mail : watanabe.midori.452@m.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【6】公開講座

「デジタルファブ리케이션とIoTデザインプロトタイピング」

開催のご案内！【New!!】

九州大学芸術工学部

概要：

大学のデジタルファブリケーション設備を公開講座により市民に公開して、デジタルファブリケーションの概要や機器の基本操作を学ぶことを目的とします。

具体的にはthingiverseやGitHubなどオープンソースを使ったデザインの方法を学び、そのあと実際にレーザーカッターや、3Dプリンターの使い方を学び、IoTデザインの課題制作に取り組みます。

なお、第1回目から第3回目までは、7月下旬に開講した「デジタルファブリケーションとパーコンピューティング」の最初の3回と同じプログラムです。両方の講座を受講する方はご了解ください。

みなさまのご参加をお待ちいたしております。

日時：平成28年9月26日(月)～10月1日(土)全6回
(月～金)17:30～20:00
(土)9:00～18:00

場所：九州大学大橋キャンパス 工作工房2階 作業室
(福岡市南区塩原4-9-1)
<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/watch/campus>
九大大橋キャンパスマップ中、17番の建物です。

内容

第1回 9月26日(月)
デジタルファブリケーションの概要、機器の基本操作

第2回 9月27日(火)
thingiverseやGitHubなどオープンソースの使い方

第3回 9月28日(水)
レーザーカッター、3Dプリンターの使い方

第4回 9月29日(木)
IoTデザイン課題制作、デザイン思考

第5回 9月30日(金)
IoTデザイン課題制作

第6回 10月1日(土)
IoTデザイン課題制作、プレゼンテーション

対象者：一般の方、高校生

定員：先着15名

参加費：一般の方9,400円、高校生5,000円

申込期限：平成28年9月23日(金)

申込方法：ハガキ、FAX、電子メールにて受け付けます。
下記の情報をご記入のうえ、お申し込みください。

- (1) 受講希望講座名
- (2) お名前とフリガナ
- (3) ご住所・郵便番号

- (4) 電話番号
- (5) 年齢・性別
- (6) ご職業・学校名等
- (7) 大学からの資料の送付について
 - (a) 新規に開講する公開講座の案内について(必要・不要)
 - (b) 芸術工学部(府・研究院)からの諸案内や資料送付について(必要・不要)

(7)の(a)(b)を記入されていない場合は、「必要」とさせていただきます。

お問合せ先：九州大学芸術工学部学務課入学試験係 山本
TEL：092-553-4587
FAX：092-553-4597
E-mail：gkgnyushi@jimu.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【7】福岡水素エネルギー人材育成センター
『平成28年度技術者育成セミナー「入門コース」』開催のご案内!【New!!】
福岡水素エネルギー戦略会議事務局

概要：

平成28年9月29日(木)に水素エネルギー関連企業や、新規参入を目指す企業の技術者等を対象とした、技術者育成セミナー「入門コース」を開催いたします!

皆様のご参加、お待ちしております。

* 申込は先着順です。
定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申込ください。*

日時：平成28年9月29日(木) 9:50～17:10

会場：JR博多シティ10階 大会議室
(福岡市博多区中央街1-1 JR博多駅ビル)
<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/#Access>

定員：50名(定員に達し次第募集を締め切ります。)

受講料：3,000円/人

申込方法：オンラインフォームより、お申込ください。
戦略会議ホームページ：<http://www.f-suiso.jp/cal/11524.html>

申込締切：平成28年9月26日(月)
定員に達し次第、申込を締め切ります。

カリキュラム：
9:50～10:00 『開講式』

10:00～11:00 『水素社会実現に向けた課題と取組み』
新エネルギー・産業技術総合開発機構 新エネルギー部
燃料電池・水素グループ 主査 横本 克巳 氏

11:10～12:10 『燃料電池自動車(FCEV)の技術動向と課題』

トヨタ自動車(株) 技術開発本部 F C 技術・開発部
主査 野々部 康宏 氏

12:10 ~ 13:10 昼食

13:10 ~ 14:10 『水素ステーションの技術動向と課題』

岩谷産業(株) 水素エネルギー部 企画・推進担当
シニアマネージャー 梶原 昌高 氏

14:20 ~ 15:20 『定置用燃料電池システムの技術動向と課題』

三菱日立パワーシステムズ(株) 燃料電池事業室
主席プロジェクト統括 安藤 喜昌 氏

15:20 ~ 15:50 コーヒーブレイク(意見交換・名刺交換)

15:50 ~ 16:50 『固体高分子形水電解水素製造装置の技術動向と課題』

日立造船(株) 地球環境ビジネス開発推進室
室長 熊谷 直和 氏

16:50 ~ 17:10 意見交換等

カリキュラムや、講師については、都合により、
変更になることもあります。何卒ご了承ください。

福岡水素エネルギー戦略会議ホームページ

<http://www.f-suiso.jp/>

お問合せ先:

福岡水素エネルギー戦略会議 事務局 山口、蓮尾(はすお)

(福岡県商工部新産業振興課内)

TEL: 092-643-3448

FAX: 092-643-3421

E-mail: info@f-suiso.jp

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【8】日本・ドイツ・オーストラリア 合同国際シンポジウム

「市民が創る新しい未来」開催のご案内!【New!!】

九州大学大学院地球社会統合科学府

概要:

九州大学大学院地球社会統合科学府では、平成28年10月10日(月・祝日)に、
日本国内・ドイツ・オーストラリアの研究者および福岡のNGO関係者をお招きして、
合同国際シンポジウム「市民が創る新しい未来」を開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時: 平成28年10月10日(月・祝日) 10:00 ~ 18:00

場所: 九州大学西新プラザ 大会議室

(福岡市早良区西新2-16-23)

<http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html>

内容

10:00 開会の挨拶 三隅 一人(九州大学 教授)

10:05 基調講演「市民とは何か」中野 晃一(上智大学 教授)

「市民（権）の基盤：アイデンティティと参加」
ガブリエレ・フォークト（ハンブルグ大学 教授）

「トランスナショナルな運動と市民アイデンティティ」
サイモン・アヴェネル（オーストラリア国立大学 准教授）

全体討論

（休憩 12:00～13:30）

13:30 ラウンドテーブル「市民活動を活動家の視点から考える」

「母親たちによる市民運動の事例」
フェーベ・ステラー・ホルドグリューン
（ドイツ日本研究所 副所長）

福岡ユースムーブメント（FYM）
3.1文化祭実行委員会
アジア女性センター

討論 イルゼ・レンツ（ボーフム大学 教授）

15:30 映画上映「首相官邸の前で」（監督 小熊 英二）

17:30 質疑応答 小熊 英二（慶応義塾大学 教授）

18:00 閉会

使用言語：日本語・英語（同時通訳あり）

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料です。

申込方法：以下のフォームよりお申し込みください。
<https://isgs.kyushu-u.ac.jp/Project/entry.html>

お問合せ先：
九州大学大学院地球社会統合科学府 グローバル化プロジェクト推進室
TEL：092-802-5670
E-mail：event@scs.kyushu-u.ac.jp

・日本・ドイツ・オーストラリア 合同国際シンポジウム「市民が創る新しい未来」：
https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_13073_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【9】特別講演会
「グローバル化時代の感染症問題 - その現状と課題 - 」
開催のご案内！【New!!】
九州大学大学院地球社会統合科学府

概要：

九州大学大学院地球社会統合科学府では、平成28年10月15日（土）に、
東北大学大学院医学系研究科の押谷仁教授をお招きして、特別講演会

「グローバル化時代の感染症問題 - その現状と課題 - 」を開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成28年10月15日(土) 14:30～16:30

場所：九州大学西新プラザ大会議室
(福岡市早良区西新2-16-23)
<http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/access.html>

内容

14:15 開場

14:30 開会の挨拶

14:40 講演「グローバル化時代の感染症問題 - その現状と課題 - 」
押谷 仁 教授 (東北大学大学院医学系研究科)

15:40 質疑応答

16:30 閉会

対象者：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料です。

申込方法：以下のフォームよりお申し込みください。
<https://isgs.kyushu-u.ac.jp/ISGSevent/entry.html>

お問合せ先：

九州大学大学院地球社会統合科学府
TEL：092-802-5762
E-mail：isgs-event@scs.kyushu-u.ac.jp

・「グローバル化時代の感染症問題」ポスター：

https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/files/MagazineDetail_13074_file.pdf

九大学研都市に関する団体・機関からセミナー・シンポジウム等のお知らせ

【10】公開講座

「建築探偵シリーズ 汎美計画から芸術工学へ
～芸術工学の創造者小池新二(九州芸術工科大学初代学長)の
戦前期デザイン思想と戦後の実践を巡る物語(その3)～」

開催のご案内!【New!!】

九州大学芸術工学部

概要：

2018年に九州大学芸術工学部は前身の九州芸術工科大学創立(1968年)から半世紀を迎え世界的なデザイン教育拠点へ躍進中です。創建以来、理念として示された「技術の人間化」は初代学長小池新二により構想されたものですが、その母体となった人間哲学やデザイン思想は1943年(昭和18年)発行「汎美計画」に見られます。本講座では「芸術工学」の創造者小池新二の戦前期から戦後へ脈々と受け継がれた人間哲学やデザイン思想を多角的に検証していきます。

みなさまのご参加をお待ちいたしております。

日時：平成28年10月18日(火)～12月27日(火)全6回
19:00～21:00

場所：九州大学大橋キャンパス 5号館3階 531講義室
(福岡市南区塩原4-9-1)
<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/watch/campus>
九大大橋キャンパスマップ中、9番の建物です。

内容

第1回 10月18日(火)
小池新二の人物譜と建築哲学
講師：藤原 恵洋(九州大学大学院芸術工学研究院・教授)

第2回 11月1日(火)
小池新二のバウハウス観
講師：藤原 恵洋

第3回 11月15日(火)
小池新二の生活デザイン観
講師：森下 明彦(元神戸芸術工科大学教授)

第4回 11月29日(火)
小池新二のインダストリアルデザイン観
講師：諸星 和夫(元トヨタ自動車デザイン部長)

第5回 12月13日(火)
小池新二のアジア造形観
講師：藤原 恵洋

第6回 12月27日(火)
まとめ～小池新二のデザイン思想とデザイン観
講師：藤原 恵洋

対象者：一般の方30名(先着順)

参加費：7,400円

申込期限：平成28年10月14日(金)

申込方法：ハガキ、FAX、電子メールにて受け付けます。
下記の情報をご記入のうえ、お申し込みください。

- (1) 受講希望講座名
- (2) お名前とフリガナ
- (3) ご住所・郵便番号
- (4) 電話番号
- (5) 年齢・性別
- (6) ご職業・学校名等
- (7) 大学からの資料の送付について
 - (a) 新規に開講する公開講座の案内について(必要・不要)
 - (b) 芸術工学部(府・研究院)からの諸案内や資料送付について(必要・不要)

(7)の(a)(b)を記入されていない場合は、
「必要」とさせていただきます。

お問合せ先：九州大学芸術工学部学務課入学試験係 山本
TEL：092-553-4587
FAX：092-553-4597
E-mail：gkgnnyushi@jimu.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【11】平成28年熊本地震で被災され、研究に支障をきたしている
学外の研究者の皆様へ
九州大学工学研究院

概要：

九州大学工学研究院では、現在、超顕微解析センター及び工学研究院保有の分析
・解析機器について、被災地の研究機関・研究者への優先的利用の供与及び使用料
免除等にてご利用いただけるよう検討いたしております。

詳しくは、次のページをご覧ください。

- ・ <http://bunseki.kyushu-u.ac.jp/bunseki/20160516.html>
- ・ <http://sangaku-center.city.fukuoka.lg.jp/>

その他にも、九州大学におきましては、非常食や支援物資の提供のほか、災害派遣
医療チームの派遣を行うなど、様々な形で平成28年熊本地震へ対応しているところ
です。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

【平成28年熊本地震への対応等】

- ・ <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/approach/kumamotoquake/>
- ・ http://www.kyushu-u.ac.jp/f/27579/shien_torikumi_160425.pdf
- ・ <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/app/modules/information/detail.php?storyid=1184&categoryid=1>

お問合せ先
九州大学ナノテクP F事務局
E-mail：nano_hvem@hvem.kyushu-u.ac.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【12】「糸島リサーチパーク 分譲」のご案内！
福岡県企業局

概要：

福岡県企業局では、糸島リサーチパークの分譲を行っています。

糸島リサーチパークは、西九州自動車道前原インターチェンジに隣接し、交通
アクセスに優れ、また、糸島市内周辺地域は、九州大学を中心に、高水準の教育
と技術力を身につけ、働く意欲に満ちた優秀な若い人材が豊富で、研究機関等の
立地に最適な用地です。

リサーチパーク内には、既に、水素エネルギー製品研究試験センター、三次元
半導体研究センター、社会システム実証センターの3施設が立地し、今後も研究
機関等の立地が見込まれています。

福岡県への進出を御検討の企業におかれましては、ぜひ糸島リサーチパークへの立地を御検討いただきますようお願いいたします。

糸島リサーチパークの概要

所在地：糸島市東

分譲面積：56,680㎡

分譲単価：25,000円/㎡

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/90>

その他の工業団地（磯光工業団地：宮若市）

詳細（リンク）：<http://www.kigyorichi.pref.fukuoka.lg.jp/estates/16>

*販売区画については変わっていることがありますので、お問い合わせください。

問い合わせ先

福岡県企業局管理課企画開発係 担当者 津留(つる)・有吉(ありよし)

TEL：092-643-3786

FAX：092-643-3789

E-mail：kigyokyoku@pref.fukuoka.lg.jp

九大学研都市に関する団体・機関からのお知らせ

【13】糸島市子育て世代応援サイト“いとネット”について 糸島市役所企画部地域振興課

概要：

糸島市では、子育て世代の生活を応援し、市への定住を促進するため、糸島市・福岡都市圏の子育て世代と、子育て世代応援の趣旨に賛同する協賛企業をつなぐ会員制ポータルサイト“いとネット”を開設しております。

いとネットに会員登録し、協賛店で会員証を提示すると、会員向けの特別サービスを受けることができます。

さらに、いとネットでは、協賛企業からの会員向けのお得な情報に加え、市から子育てや教育環境などに関する生活密着情報もお届けします。

皆様のご登録をお待ちしております。

会員対象者：福岡都市圏の18歳から40歳の方または18歳以下の子どもを育てている方

登録方法：パソコン、スマートフォンよりサイトにアクセスし、入力画面に情報を入力してください。

サイトURL <http://itonet.jp>

登録後は、会員証の画像データをダウンロードし、スマートフォン等の端末へ保存して、協賛店でご利用ください。

登録料：無料

問い合わせ先：

糸島市 企画部 地域振興課 定住・学研都市係

TEL：092-332-2062

* * * * * 事務局からのお願い&お知らせ * * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。産学連携、研究施設、立地情報など九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

【詳細】

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規の御登録はこちらから

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/add/>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ等は下記のURLをご参照ください。

<https://virtua3.coara.or.jp/ro12000/homepage/users/>

または、info@opack.jpまでお問い合わせください。

* * * * *